

若鯨会

を知る  in Nagoya

日本最大級の
異業種交流会

相談できる! 新商品のヒントがある! 経営について学べる!
ビジネスチャンスが満載! 会員数は約500人!

13G所属 長崎 篤 氏 インタビュー

入会1年目からグループ活動・委員会出向・ソフトボールサークルと積極的に活動されている長崎 篤氏に、若鯨会に入会したきっかけや入会して感じたことなどを語っていただきました。

Nagasaki Atsushi

株式会社アップルコーポレーション

専務取締役 令和5年度入会

若鯨会に入会したきっかけは?

入会以前は同業種の方と交流する機会が多く、他業種の方との交流は多くありませんでした。

また、店舗運営に集中しており経営に対する視野が狭かったと思います。そんな中、顧問税理士から「他業種の方と交流し、視野を広げた方が良い」、「名商に異業種交流団体がある」とのアドバイスを受けたことが入会のきっかけです。

入会して感じたことは?

率直に感じることは様々な業種の方がいておもしろい!ということ。物事に対する考え方や姿勢も様々でとても勉強になっています。積極的に活動する会員がいる一方、ある程度の距離感をもって活動されている会員



もおられ、活動に対する温度感が様々ですが、私の場合は卒業までの年数が限られているので積極的に活動していきたいです!

社業に活かしたことは?

〈レスポンスの速さの大切さ〉

「YES」か「NO」も大切ではありませんが、スピード感をもって返答することが重要ということを学びました。社業でも、返答までの間はお客様のお時間をいただいているという認識をもち、スピード感をもって返答するように徹底しています。

〈時間の使い方〉

若鯨会活動に時間を割くため、社業を効率よくこなすよう工夫をし、時間を確保できるようにしました。また、社業・若鯨会活動・家族との時間、それぞれのバランスを取りながら活動するように、時間を有効活用する姿勢が身についたと感じています。

入会を検討している方へ

何のために入会するのかを明確にしてから入会することをお勧めします。入ることがゴールではなく、目的・軸をもって活動することで、より自身の成長につなげることができると思います。私自身も「他業種の方と交流し、視野を広げたい」という目的・軸があったからこそ積極的に活動でき、新しい方とのコミュニケーションも臆せずに行えるようになったと感じています!

若鯨会で活動してみませんか?

満50歳未満の若手経営者が集う異業種交流団体。

今年で42年目を迎え、創立以来自主運営で事業活動を行ない、会員の相互啓発と企業の持続的発展、地域経済の活性化への寄与を目的に活動しています。14のグループ活動を基盤に、グループ同の交流、そして全体交流事業を組み合わせ、会員企業の経営力・技術力・情報力を活用し合って相乗効果を発揮しています。

新入会員募集中

| お問合せ・お申込み先 |

名商中小企業部内 若鯨会事務局まで

Tel.052-223-5634

| WEB | <https://wakashachi.net/>

資料請求
はコチラ

